

亀岡大郎のトップ対談 高論卓説



経済評論家 亀岡大郎氏プロフィール

★大正15年京生まれ。新大阪新聞経済部長を経て経済評論家となる。文芸春秋、サンデー毎日など一流誌で経済・財界問題を中心に、批判的な活動を続ける一方で「自動車競争」モデル商法「TBMの人事管理」などベストセラー多数。

新日鉄出身の脱サラ社長が横浜市青葉区で、1999年に設立した有料老人ホームが「びあは」と藤が丘だ。首都圏屈指の激戦区と言われる同地で、待機者もいる満床ホームとして注目を浴びている。珍しい経歴と経営手腕の持ち主の、岡崎公一郎社長に話を聞いた。

人気住宅地の青葉区で 有料老人ホーム開設

亀岡 シニア・エンタープライズという社名ですが、わかりやすいネーミングでいいですね。

岡崎 この名前で会社を立ち上げたのが、6年前の1999年10月でした。その翌年6月に横浜市青葉区で、定員32名の有料老人ホーム「びあは」と藤が丘を開設しました。施設は地上5階建てで、もともと社員寮として使われていた建物を改修して利用しています。全室個室32部屋、居室の広さは8・9畳ほどです。

亀岡 ホームは青葉区にあるのですか。青葉区を横切る東急の田園都市線沿線は、若い人だけでなく、財界人にも住宅地として人気ですね。

岡崎 ホームは田園都市線藤が丘駅前に立地していますが、「藤が丘駅」は「鉄谷駅」から徒歩、急行を乗り継いで30分程度の場所です。駅周辺にはショッピングセンターや公園、昭和大学藤が丘病院、有名なケーキ店やカフェがあり、藤が丘は青葉区内でも有数の、住み心地のよいエリアになっています。

亀岡 良い場所を見つけたのは簡単ではなかったでしょう。

一時金の設定額について日鉄にいたのですか。

岡崎 7、8年前に会社を辞めたので、入居一時金が高額なホームからそうでないところまで色々と足を運んで、事情を聞いて周り当時は今と違って、老人ホームの入居金などのデータが乏しく、情報がいざと強く推していたので決定的に不足していたのです。ちなみに「びあは」と藤が丘は、入居一時金は500万円程度で、5年償却の料金を

新日鉄の技術畑出身 97年まで系列会社に

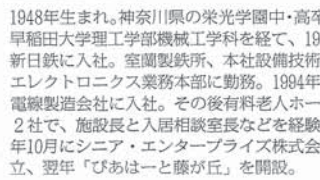
亀岡 時間と足をかけ、苦勞して有料老人ホームを立ち上げたようですが、それが丘だったのです。

岡崎 開設にあたってはいふ研究もほとんどは業界最大手・新日鉄の鉄鋼マンだったそうですね。いつ頃まで新

シニア・エンタープライズ

岡崎公一郎社長

プロフィール



プロフィール

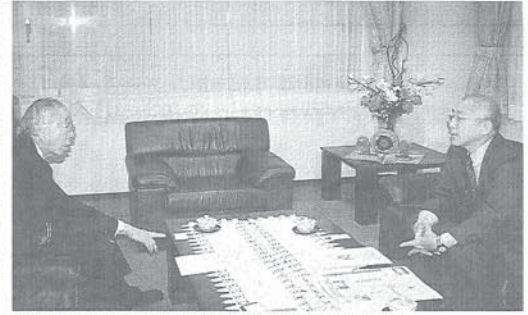
1948年生まれ。神奈川県川崎市栄光学園中・高卒業後、早稲田大学理工学部機械工学科を経て、1970年に新日鉄に入社。室蘭製鉄所、本社設備技術本部、エレクトロニクス業務本部に勤務。1994年、海底電線製造会社に入社。その後有料老人ホーム会社2社で、施設長と入居相談室長などを経験。1999年10月にシニア・エンタープライズ株式会社を設立、翌年「びあは」と藤が丘を開設。

たしかに好景気当時の鉄鋼業「ビナス立川」の和田社長は営業畑だったと聞いています。私自身も技術畑に育ちました。新日鉄には主力工場の君津、八幡製鉄と富山、大分を始め、ケールなど土製製が合併し、「新日鉄」の第一期線材をメインとする釜石やH型钢鋼など、大学の時代の先輩が何かか工業者に頼み込んでくれて、何とか分割払いにしてもらいました。単純計算すると入居金は500万円、満床になれば32名分の計1億6000万円での返済、なかなか頼もしい先輩の助力があつて何よりです。しかし藤が丘を含め、横浜は有料老人ホームの激戦区と聞いています。施設を開設してその後、経営は順調ですか。

岡崎 ホーム開設時は、横浜には24の老人ホームしかありませんでしたが、現在は90施設が増えています。平均入居率は72%とされています。「びあ

横浜の激戦区で人気満床ホームに

もともととは業界最大手・新日鉄の鉄鋼マンだったそうですね。いつ頃まで新



▲施設長も兼ね、イベントなど積極的にサービスをプロデュースしている

施設内外でイベント年間250回以上実施

44個の手作り装置で介護の質向上を図る

はと藤が丘は、好立地面やサービスの充実が入居者や家族に受け、開設8ヶ月目で満床施設にすることができました。今では待機者も居るほどです。亀岡 どういった特色を持たせているのですか。

岡崎 好評とする施設の特色のひとつには、技術系出身の私自身で開発・設備した、44つのハイテク機器があります。PHSを利用したテニススクールシステムや、エレベーターなどの簡易ロックシステム、転倒防止センサーなどがそれです。これらの機器は私の趣味と、この施設に注力していただいた、というのがあります。またハード面だけでなく、毎日のように外食ツアーやマジックショー、カクテルの解体ショーなど、お祭りのようなイベントで盛り上がるなどのソフト面も売ります。年間250回以上のイベントを行っているのです。今月5月のイベントは、カラオケ大会、音楽セラピー、大正琴の演奏会、映画鑑賞などを予定しています。今月の外食ツアーでは、寿司を食べに行きたいと考えています。同様の亀岡 それは楽しそうですね。同様の第2号ホームの展開などは考えていますか。

会社概要
所在地：神奈川県横浜市青葉区藤が丘
2-4-18
資本金：1,000万円
業務：有料老人ホーム「びあは」と藤が丘運営
創業：1999年10月